

令和7年度 光鯨会本部 第9回幹事会 議事録	日時	令和7年12月2日(火) 18:30～
	場所	名古屋工業大学 24号館 1階 114教室 リアル+Teams 開催
	記録者	寺西
<p>出欠： (欠) 井戸田、羽津本、寺西、宇佐美、内藤、(欠) 河辺、松永、田中康、浅野、田中俊成田、渡辺、T神野、魚住、(欠) 門田、(欠) 小野、(欠) 伊藤先生、(欠) 山口、(欠) 濱田先生、T鏡味、(欠) 松本、木田、戸谷、(欠) 中野、(欠) 吉岡、T位田、T杵川、板垣</p> <p>※ T: Teams による出席者 (欠): 欠席者 ※敬称略</p>		

I 議題

1. 光鯨会だより第39号の最終確認

- ・分野長挨拶以外は原稿受領。分野長(北川先生)には再度確認する。
- ・会長挨拶、恩師だよりの一部を修正。
- ・年会費納入者一覧に自動振込者分の掲載が抜けている模様。事務局に確認する。
- ・光鯨会のHPのURL「http://・・・」は「https://・・・」に修正。

2. 工業会見学会の振り返り

- ・戸谷幹事から見学会の報告。
- ・モノづくりを学び直す非常によい見学会であった。今後の参加も継続するとよい。

3. 大学との協議について

- ・夏目先生から大学側の光鯨会取組についての現状を説明頂いた。
- ・教員、事務局員、学生幹事の負担を軽減する必要があることは理解できるが、直ぐに来年からできることではないので、今後継続して協議していきたい。
- ・業務をある程度マニュアル化して、誰でもできるようにすることが理想である。
- ・工業会に連携を依頼することも考えられるが、工業会として単科組織に協力すること難しいと思われ、本来は連携室が行うべき内容である。しかし現在の連携室は人数もおらず全く機能していないので難しいと思われる。
- ・教員についても今後教員数の削減傾向が続くと思われる。また名工大卒の教員も少なくなってくるので、教員の協力も厳しい状況となる。
- ・その中でも大学と光鯨会の関係継続の為に、今後は名工大卒かどうかに関わらず分野長の先生に光鯨会への一定の協力をお願いする体制をつくるのがよいのではないかと。
- ・例えば来期は分野長のところで事務局員を雇用して頂き、これまでと同じ形で光鯨会の業務をして頂き、光鯨会からも支払いをする形にする。事務局員の契約内容確認が必要。
- ・来期の分野長は正式には決定していないが、楠原先生と思われる。一度アポイントをとってご相談に伺うこととする。

- ・負担軽減の為に外注を利用することも考えられるが、年々会費収入が減っている中どこまで外注できるか、会費納付率の向上、会費の値上げ、活動の効率化、支出の削減など多面的な検討が必要である。

4. 2026 年名古屋工業会東海地区新年互礼会について

- ・ 1 月 10 日（土）12：00～大学会館 1 階大食堂で開かれる。参加費は 4000 円
- ・ 申込〆切は 12 月 12 日（金）。先日浅野幹事から案内のメールが送信されています。
- ・ 光鯨会は工業会幹事の 60 年卒の松田さんが取り纏めをされているので、参加希望者は松田さんに連絡を入れてください。

II. その他

- ・ 1 月幹事会はお休み。次回は 2 月なので注意すること。

・ 次回幹事会議題内容について

- ・ 令和 8 年度総会・評議員会・見学会について
- ・ 光鯨会役員・幹事の交代及び名簿メンテナンスについて
- ・ 来年度の光鯨会大学幹事について
- ・ 光鯨会奨励賞受賞者について
- ・ 光鯨会だよりの発送費用他報告

他

【次回、次々回幹事会の日程】

次回：令和 8 年 2 月 3 日（火） 午後 6 時 30 分～

於 名古屋工業大学 24 号館 1 階 116 教室

次々回：令和 8 年 3 月 3 日（火） 午後 6 時 30 分～

於 名古屋工業大学 24 号館 1 階 116 教室

以上 文中敬称略